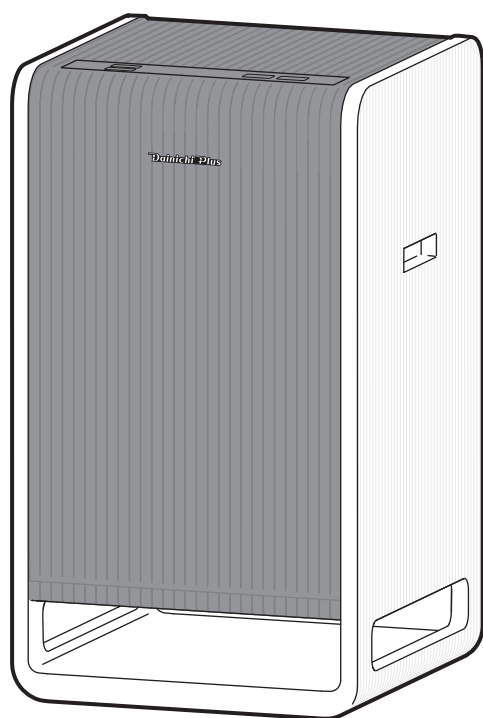


ハイブリッド式空気清浄機 [電気集じん+NEOHフィルター]

取扱説明書

シー エル エイチ ビー
CL-HB924

＜保証書付＞裏表紙に付いています



もくじ

安全のために必ずお守りください……………	1
特 長……………	5
各部のなまえ……………	6
使用する場所・使用前の準備……………	7

ご使用前

運転を開始するとき……………	8
運転を停止するとき……………	10
チャイルドロックを使用するとき……………	10
運転切換をするとき……………	11
ユニットお手入れサインが点灯したとき……………	12

使用方法

お手入れのしかた……………	12
プレフィルター交換サインが点灯したとき……………	17
定期点検のおすすめ……………	17
保管と廃棄のしかた……………	17
故障かな?と思ったら……………	18
部品のご注文について……………	20
仕 様……………	21
保証とアフターサービス……………	22

点検・その他

保証書……………	裏表紙
----------	-----

この製品は日本国内専用ですので、日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

製品アンケートへのご協力をお願いします

■パソコン・タブレット・スマートフォンからアクセス
<https://www.dainichi-net.co.jp/p-enquete/>

※ご回答の際、ご購入機種の製造番号やお客様のお名前などの入力が必要です。
通送料などはお客様のご負担となります。



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも取り出せる場所に、大切に保管してください。

裏表紙の保証書は、「お買い上げ日、製造番号、販売店名」などの記入をお確かめください。

安全のために必ずお守りください

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本文中のマークは、次の意味を表します。

	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

 警告(WARNING)	
異常・故障時は運転を停止して電源プラグを抜く (火災・感電・けがの原因) 異音や焦げくさいニオイなど異常や故障と思われるときはご使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。22ページ▶  プラグを抜く	可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤・消臭スプレーなど)を本体の近くで使用しない (火災や故障の原因)  禁止
分解修理・改造の禁止 (火災・感電・けが・やけどの原因) 故障・破損したら、使用しないでください。分解禁止 また、お客様自身による分解・修理・改造はしないでください。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。22ページ▶  分解禁止	火のついたタバコ、線香など熱源を近づけない (引火による火災の原因)  火気禁止
本体を水に浸けたり、水をかけたりしない (感電の原因) 水に浸けたり、水などの液体をかけてしまったときはご使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。22ページ▶  水ぬれ禁止	化粧品などの微粉体を本体の近くで使用しない (火災の原因)  禁止
本体内に異物を入れない (火災・感電・けがの原因) 吹出口や吸込口に指やピン・針金などの異物を入れないでください。  禁止	破損・変形した本体や部品はそのまま使わない (火災・感電・けが・性能低下の原因)  禁止
背面カバー、静電NEOHフィルター、プラズマユニット、活性炭脱臭フィルターを外したまま使用しない (性能低下や火災・感電・変色・変形の原因)  禁止	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない (感電やけがの原因)  禁止
運転中に吹出口や吸込口に顔を近づけない (けがの原因)  禁止	

警告(WARNING)

交流100V以外での使用やタコ足配線をしない

(タコ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因)



禁止

電源プラグを抜いて停止をしない

(火災や感電の原因)



禁止

電源コードを傷めない

(火災や感電の原因)

電源コードに無理な力を加えたり、重い物をのせないでください。また、束ねたまま使用しないでください。修理や交換はお買い上げの販売店にご相談ください。22ページ



禁止

雷が鳴り始めたら、本体および電源プラグには触れない

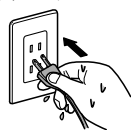
(落雷で感電や火災の原因)



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

(感電やけがの原因)



ぬれ手禁止

電源プラグは確実に差し込む

(火災や感電の原因)

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込み、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。



必ず行う

電源プラグのお手入れをする

(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因) ときどきは電源プラグを抜き、ほこりなどを除去してください。



必ず行う

お手入れや移動時には必ず運転を停止して電源プラグを抜く

(感電やけがの原因)



プラグを抜く

長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

(けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因)



プラグを抜く

次の場所では使用しない

- 燃焼器具の近くや暖房器具の温風が直接あたる場所 (変形や変色、火災の原因)
- 湿度の高い場所(85%以上) (火災や故障の原因)
- 十分な換気ができない場所 (部品破損による火災やオゾン濃度が高くなり体調不良の原因)
- 化学物質やすすが舞う空間
- 腐食性ガスや金属製のほこりのある場所
- 油が漏れるおそれのある場所 (引火や本体への吸引による発火や発煙の原因)
- 理・美容院、クリーニング店、はんだ付け作業所、メッキ・塗装工場などスプレーや化学薬品を使う場所 (火災や予想しない事故の原因)
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近く (自動制御機器の誤動作による事故の原因)



禁止

医療機器に近づけない

(医療機器をご使用の方や医療機器に影響を与える原因)

本体を心臓ペースメーカーや除細動器、水頭症治療用圧可変式シャントなどをご使用の方や他の医療機器に近づけないでください。これらの機器を使用されていてご心配な方は、ご使用前に担当の医師にご相談ください。



禁止

お手入れに台所用中性洗剤以外の洗剤は使わない

(有毒ガスが発生し、健康を害したり、部品の破損による火災や感電の原因)



禁止

ベンジンやシンナーで本体をふかない

(感電や引火、ひび割れの原因)



禁止

プラズマユニットをお手入れするときは次のことを守る

- 力を加えて洗わない
- 内部の部品を分解しない (部品が破損し、火災や感電の原因)
- 端子(本体内部左側)を変形させないように注意する (火災の原因)
- ぬれたまま取り付けない (火災や感電の原因)



必ず行う

安全のために必ずお守りください

⚠ 注意(CAUTION)

吹出口や吸込口をふさがない

(火災・変形・故障の原因)

吹出口や吸込口を、洗濯物や布、カーテンなどでふさがない。



禁止

不安定な場所に置いたり、傾けて使用しない

(火災や感電の原因)



禁止

本体の上に乗ったり、腰をかけたりしない

(故障やけがのおそれ)



禁止

本体の上や周囲に物や液体などが入った容器を置かない

(落下によるけがの原因)



禁止

本体を倒して運転しない

(故障や破損の原因)



禁止

動植物に直接風が当たる場所では使用しない

(風による乾燥の原因)



禁止

本体の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを配合した化粧品などは使わない

(性能低下の原因)

本体の近くでは、ヘアケア商品(枝毛コート液・ヘアムース・ヘアトリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、ワックスなどは使用しないでください。



禁止

ペットの近くで使用する場合、本体に尿をかけたり、電源コードを噛んだりしない場所に設置する

(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因)



必ず行う

風が家具、壁、カーテンなどに直接あたるところには置かない

(しみが付いたり、変形するおそれ)

同じ場所で長時間ご使用の場合は、本体下部の床や周辺の壁などの汚れに注意してください。



禁止

蒸気や霧を発生するものの近くで使用しない

(感電や故障の原因)

加湿器と併用するときは、直接蒸気を吸い込ませないでください。



禁止

キッチンで換気扇やレンジフードのかわりに使用しない

(性能低下の原因)



禁止

煙が出るタイプの殺虫剤を使うときは、運転しない

(蓄積した薬剤成分が、吹出口から放出され、健康を害するおそれ)

殺虫剤の使用後は、十分に換気してから運転してください。



禁止

お手入れするときは本体や部品で指をはさまないように注意する

(けがの原因)



必ず行う

内部に高電圧部があるため分解しない

(感電の原因)



分解禁止

お手入れするときは、集じんプレートで手を切らないように手袋を着用する

(けがの原因)

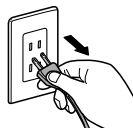


必ず行う

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

(火災や感電の原因)

電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。



必ず行う

お手入れで取り外した部品は、正しい位置に取り付ける

(故障や火災の原因)



必ず行う

⚠ 注意(CAUTION)

長期間使用しないときは、お手入れ
をしてお買い上げ時の包装箱か、
ポリ袋などに入れる
(ほこりによる火災の原因)



必ず行う

移動するときは本体の取っ手を持つ
(落下によるけがの原因)



必ず行う

燃焼機器と一緒に使うときは換気
する

(燃焼機器から発生する一酸化炭素による
中毒の原因)

一酸化炭素を除去するものではありません。



必ず行う

お願い(NOTICE)

窓際など直射日光や外気の影響を受けや
すいところやエアコン・暖房機の温風が
直接あたるところに設置しない

(変形や変色、二オイセンサーが正しく働かない原因)

磁気が多いところには置かない

(正常に動作しないおそれ)

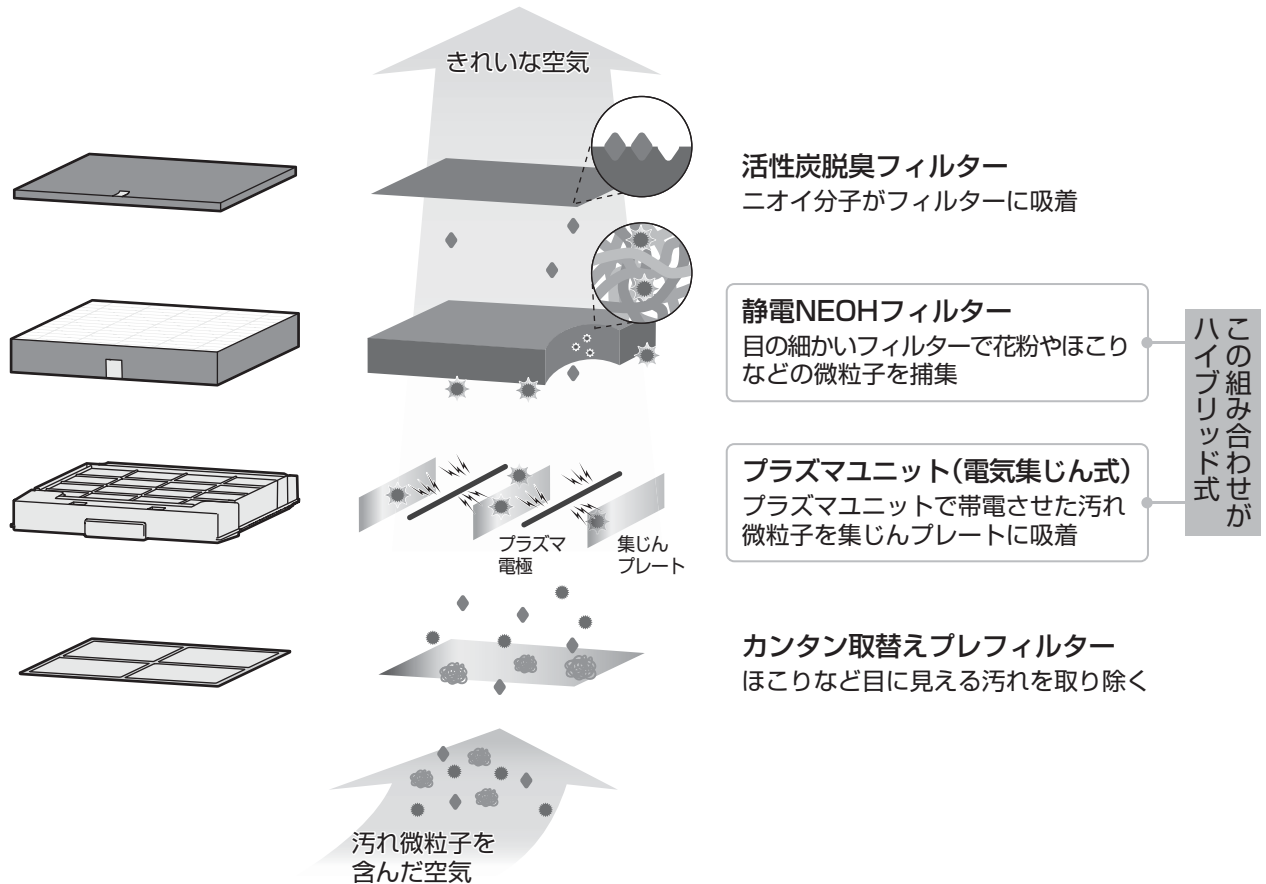
電磁調理器やスピーカーの近くなど磁気が多いとこ
ろには置かないでください。

特 長

1 ハイブリッド式(電気集じん+NEOHフィルター)

帯電させた汚れ微粒子を集じんプレートへ吸着させることで空気の汚れをとる「電気集じん式」と目の細かいフィルターに空気を通して花粉やほこりなどの微粒子を捕集する「静電NEOHフィルター」を組み合わせたハイブリッド式を採用しています。

フィルターの構造と空気の流れ



ご使用前

2 カンタンお手入れ

カンタン取替えプレフィルターで部屋のほこりの大半をキャッチ。フィルターを交換するだけなので簡単にお手入れできます。 [16ページ](#)

3 静音設計

運転音を抑えていますので、就寝時にも快適にご使用いただけます。

4 選べる運転モード [11ページ](#)

お好みに合わせて運転モードが選べます。

5 NEOHリフレッシュEX運転 [10ページ](#)

プラズマ放電により、集じんプレートと静電NEOHフィルターに付着したウイルスの活動を抑制※します。

※●試験機関：株式会社 食環境衛生研究所

●試験方法：1 m³の試験空間で空気清浄機運転中にNEOHリフレッシュEX運転を実施

●試験対象：静電NEOHフィルターおよび集じんプレートに付着した1種類のウイルス

●試験結果(試験番号)：10set実施で99%抑制を確認(237388N-1)

各部のなまえ

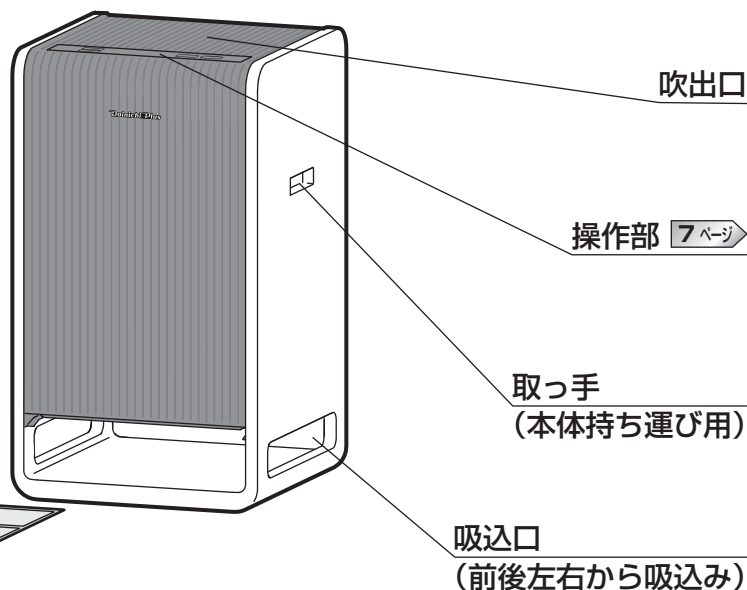
外観図

点検・お手入れが必要な部分

前面

点検 カンタン取替えプレフィルター
(消耗部品) 12ページ 16ページ

プレフィルターケース
16ページ



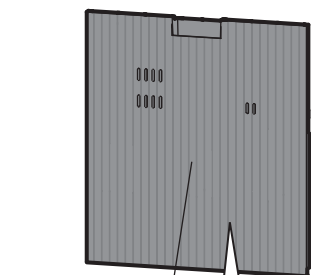
背面

点検 活性炭脱臭フィルター
(消耗部品) 7ページ 12ページ 13ページ 16ページ

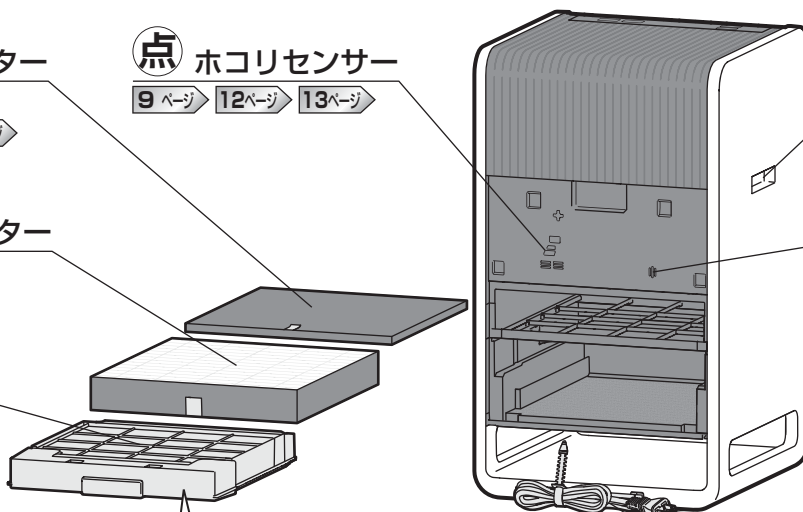
点検 ホコリセンサー
9ページ 12ページ 13ページ

点検 静電NEOHフィルター
(消耗部品) 12ページ 14ページ 16ページ

点検 プラズマユニット
12ページ 14ページ



背面カバー
7ページ



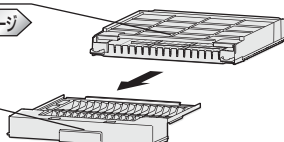
点検 電源プラグ
8ページ

点検 電源コード
8ページ

※プラズマユニットは2つの部品に分かれます。

点検 メッシュフィルター
12ページ 14ページ

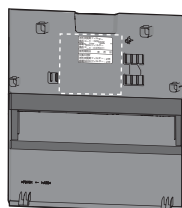
点検 集じんプレート
12ページ 14ページ



<背面カバー裏面>

本体に添付されているシールに使用開始日を記入し、右記イラストのように枠内に貼り付けて交換の目安にしてください。

※凸部には貼らないでください。



活性炭脱臭フィルター
商品コード：C290602
静電NEOHフィルター
商品コード：C370311
使用開始日 年 月 日
交換の目安
活性炭脱臭フィルター：2年
静電NEOHフィルター：2年

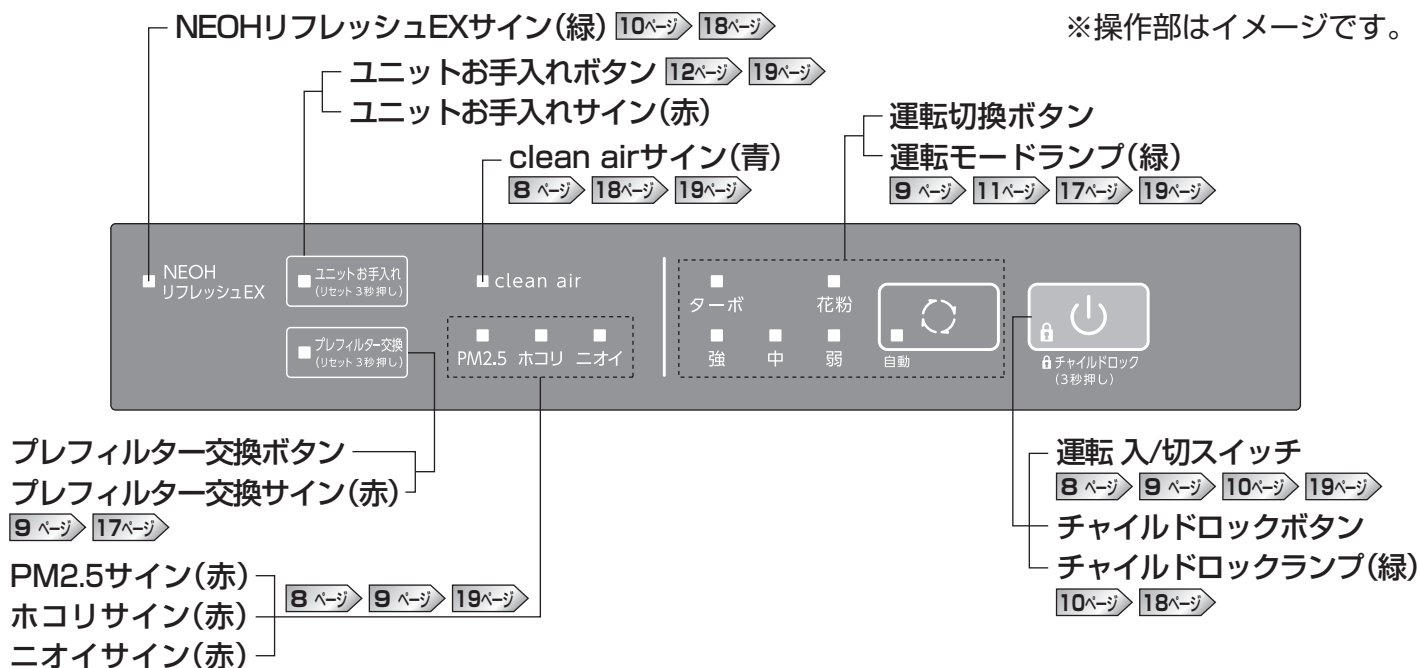
※外観図に表記されている部品は最初から全て付属しています。

ご使用前

各部のなまえ

操作部

※操作部はイメージです。

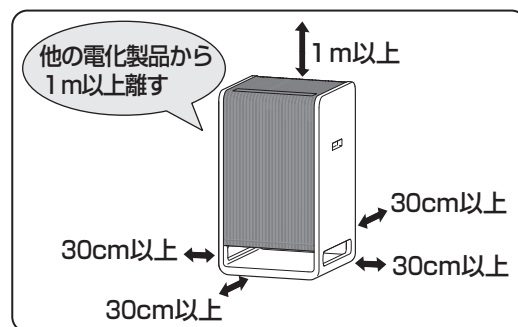


使用する場所・使用前の準備

設置のしかた

設置場所

- 窓際など直射日光や外気の影響を受けやすいところやエアコン・暖房機の温風が直接あたらないところに設置してください。
- 室内全体に風が行きわたる場所を選んでください。
- 水平で丈夫な場所に設置してください。
- テレビやラジオ、エアコンなど、他の電化製品から1m以上離して設置してください。
- カーテンや壁、家具などから図に示す距離をとってください。
- 室内温度は0～40℃で使用してください。
- 換気扇のない狭い部屋での使用は避けてください。



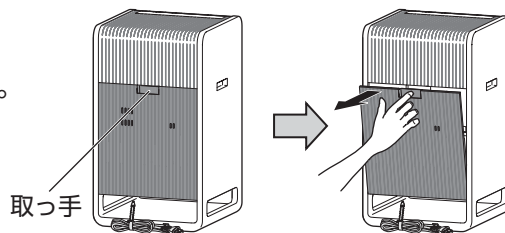
運転開始前の準備

活性炭脱臭フィルターを取り付け、フィルター交換シールを貼り付ける

1 背面カバーを外す

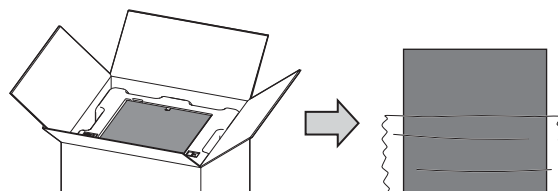
背面カバーの取っ手を持ち、手前に倒しながら引き出します。

- 本体をおさえてください。



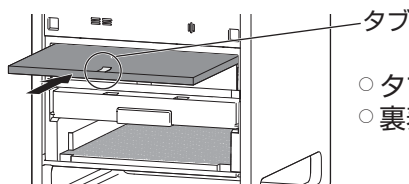
2 活性炭脱臭フィルターを袋から取り出す

- フィルターは緩衝材の上に入っています。
- 作業するときは手袋を着用してください。
- フィルターの粉で手が汚れることがあります。



使用する場所・使用前の準備

- 3** 活性炭脱臭フィルターを取り付ける
活性炭脱臭フィルターは必ず静電NEOHフィルターのの上に入れてください。



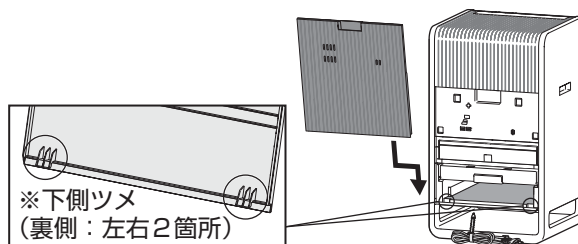
- タブを手前にしてください。
- 裏表の区別はありません。

- 4** フィルター交換シールを貼り付ける

本体に添付されているシールに使用開始日を記入し、背面カバー裏面に貼り付けてください。 **6ページ**

- 5** 背面カバーを確実に取り付ける

下側ツメ(裏側：左右2箇所)を入れて、背面カバーを確実に取り付けてください。

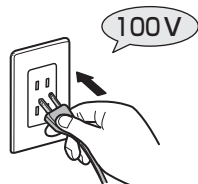


メモ

- 背面カバーを正しく取り付けしていない場合、安全スイッチが作動し運転を停止します。

電源コードを接続する

電源プラグをコンセント(100V)に確実に差し込む。



お守りください

- 家庭用電源(100V)以外では使用しないでください。
動作異常や予想しない事故の原因になります。
- 200V電源には絶対に差し込まないでください。
火災・感電・故障の原因になります。
- タコ足配線はしないでください。
定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



運転を開始するとき

運転 入/切スイッチを押す



- 運転モードランプ(緑)が点灯し、運転を開始します。
※運転開始時は、空気の汚れに関係なくclean airサイン(青)が点滅することがあります(最大1分間)。
※空気がきれいなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを差し込んでください。電源プラグを差し込んだときの空気の状態をニオイセンサー感度の基準とします。

お部屋の状態によって、次のランプが点灯します。

- clean airサイン(青)：お部屋がきれいになったとき。
- PM2.5サイン(赤)：小さなほこり(約1.0~2.5 μ m未満)を検知したとき。
- ホコリサイン(赤)：大きなほこり(約2.5 μ m以上)を検知したとき。
- ニオイサイン(赤)：ニオイを検知したとき。

運転を開始するとき

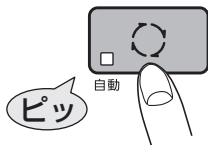
ニオイサインについて

- ニオイの感じ方は個人差がありますので、clean airサイン(青)が点灯していてもニオイを感じる場合があります。ニオイが気になる場合は、風量を強くして運転するか、下記の方法でセンサーの感度を設定してください。[11ページ](#)▶
- ニオイの強弱が変わらず一定の場合は、ニオイが強い場合でも反応しないことがあります。
- アンモニア以外のペット臭、ニク臭など、ニオイの種類によっては、反応しないことがあります。
- 常時発生しつづけるニオイ成分(建材臭・ペット臭)はすべて除去できるわけではありません。

センサーの感度設定のしかた

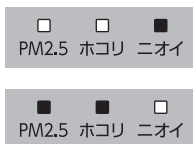
ニオイセンサーおよびホコリセンサーの感度を設定できます。
お買い上げ時のセンサーの感度は「中」に設定されています。

1. 運転切換ボタンを「ピッ」と鳴るまで約1秒間押す



- 停止中に操作してください。

2. プレフィルター交換ボタンを押し、感度を設定するセンサーを選択する 選んだセンサーを表すランプ(赤)が点灯します。

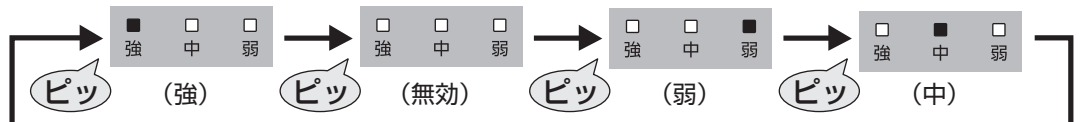
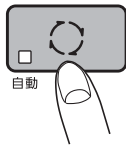


- ニオイセンサーを選択する場合

- ホコリセンサーを選択する場合

3. 運転切換ボタンを押し、センサーの感度を選択する

選んだセンサーの感度を表すランプ(緑)が点灯します。



※ニオイセンサーまたはホコリセンサーのいずれかを「無効」に設定した場合、もう一方のセンサーの感度は「無効」に設定することはできません。

4. 運転 入/切スイッチを押すか、何も操作をせずに15秒間待つ



- センサーの感度設定が完了します。
※運転入/切スイッチを押したときは、運転が開始されます。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、センサーの感度設定が解除されます。再度設定してください。

減光モード

就寝時などに操作部の明るさが気になるとき、明るさを切り換えることができます。

ユニットお手入れボタンとプレフィルター交換ボタンを「ピッ」と鳴るまで同時に約1秒間押す



- 運転中に操作してください。
- すべてのランプが通常の3分の1の明るさに切り換わります。

メモ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、減光モードが解除されます。再度、設定してください。

NEOHリフレッシュEX運転について

- 運転中や運転停止時に自動でNEOHリフレッシュEX運転を開始します。
- NEOHリフレッシュEX運転中はNEOHリフレッシュEXサイン(緑)が点灯します。
- NEOHリフレッシュEX運転中は弱運転と同じ風量で運転します。
- 「シュー」という音がする場合がありますが、異常ではありません。
- 微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

運転を停止するとき

運転 入/切スイッチを押す



- すべてのランプが消灯します。
- 約10秒間NEOHリフレッシュEX運転を行なった後、停止します。
使用状況などによりNEOHリフレッシュEX運転を行わないときもあります。

お守りください

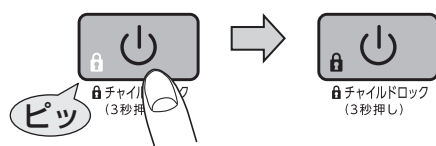
- 運転停止後約10秒間は、NEOHリフレッシュEX運転を行うため送風ファンが回っているときがありますので、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
電源プラグを抜いて運転を停止したり、停止後すぐに電源プラグを抜くと、故障の原因になります。

チャイルドロックを使用するとき

チャイルドロックをセットする

小さなお子さまのいたずらや、運転誤操作を防止したいときにお使いください。
運転中、運転停止中のどちらでもセットできます。

チャイルドロックボタンを「ピッ」と鳴るまで約3秒間押す



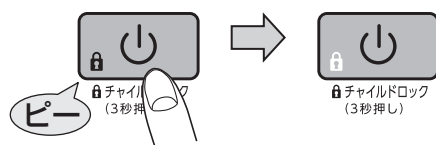
- チャイルドロックランプ(緑)が点灯します。
(チャイルドロックの解除以外は、操作ができなくなります)

メモ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、チャイルドロックが解除されます。再度、セットしてください。

チャイルドロックを解除する

チャイルドロックボタンを「ピー」と鳴るまで約3秒間押す



- チャイルドロックランプ(緑)が消灯します。

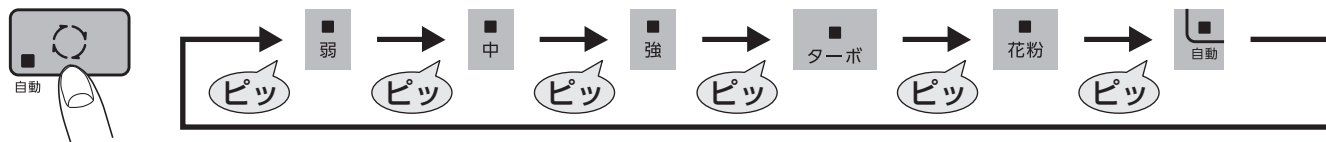
運転切換をするとき

お好みの運転モードに設定する

- 自動：お部屋の状態に合わせて、自動で風量を調整し運転します。
- 弱・中・強・ターボ：お好みの風量で運転します。
- 花粉：開始から15分間は最大風量で運転します。その後、室内の空気がきれいな状態でも空気の汚れを確認するため、約60分間に1度、強運転を行います。また、ホコリセンサーの感度を一段階上げてホコリを素早く検知します。

運転モードを変更するときは、運転切換ボタンを押す

運転切換ボタンを押すごとに運転モードが切り換わります。



- 運転中に操作してください。
- 選んだ運転モードランプ(緑)が点灯します。

最大風量の切り換えについて

- 自動運転中と花粉運転中の最大風量を「強」または「ターボ」に変更できます。
- お買い上げ時の最大風量は「強」に設定されています。
- 一方の最大風量を切り換えた場合、もう一方の最大風量も切り換わります。
(例：自動運転の最大風量を「ターボ」に切り換えた場合、花粉運転の最大風量も「ターボ」に切り換わります)

1. 運転モードの選択

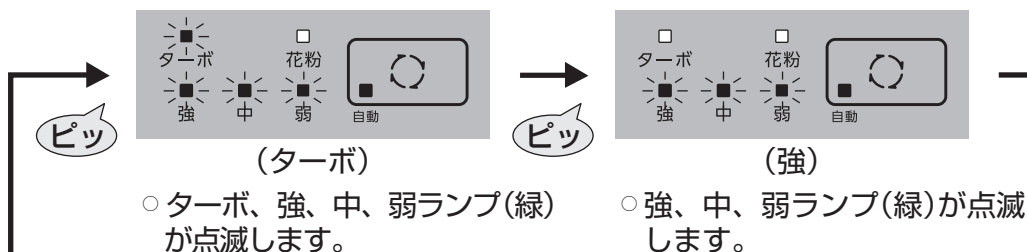
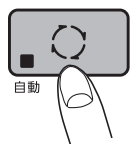
- 運転切換ボタンを自動ランプ(緑)または花粉ランプ(緑)が点灯するまで押してください。

2. 最大風量の設定

- 運転切換ボタンを「ピッ」と鳴るまで約1秒間押してください。
- 運転切換ボタンを約1秒間押すたびに最大風量が切り換わります。

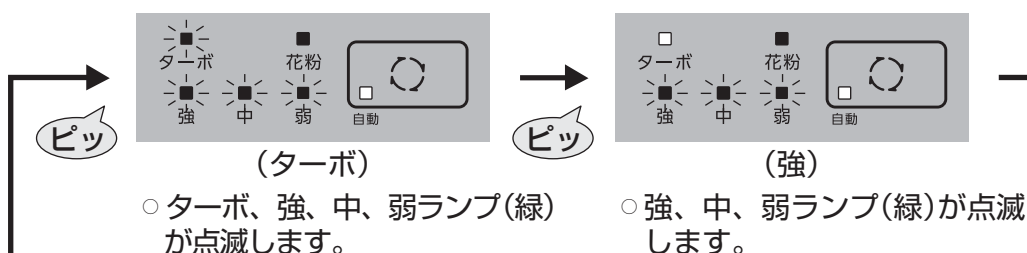
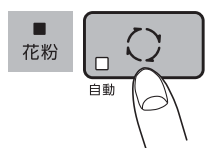
自動運転のとき

- 自動ランプ(緑)が点灯します。



花粉運転のとき

- 花粉ランプ(緑)が点灯します。



ユニットお手入れサインが点灯したとき

お手入れ時期の目安をユニットお手入れサイン(赤)が点灯してお知らせします。運転時間が2年経過するか、プラズマユニット内部に異物が入ったり、変形などの異常がある場合にユニットお手入れサイン(赤)が点灯します。運転を停止させ、お手入れをしてください。

1 プラズマユニットのお手入れをする

お手入れのしかたは、14ページ「プラズマユニットのお手入れのしかた」に従ってください。

2 ユニットお手入れボタンを「ピー」と鳴るまで約3秒間押し、ユニットお手入れサイン(赤)を解除する

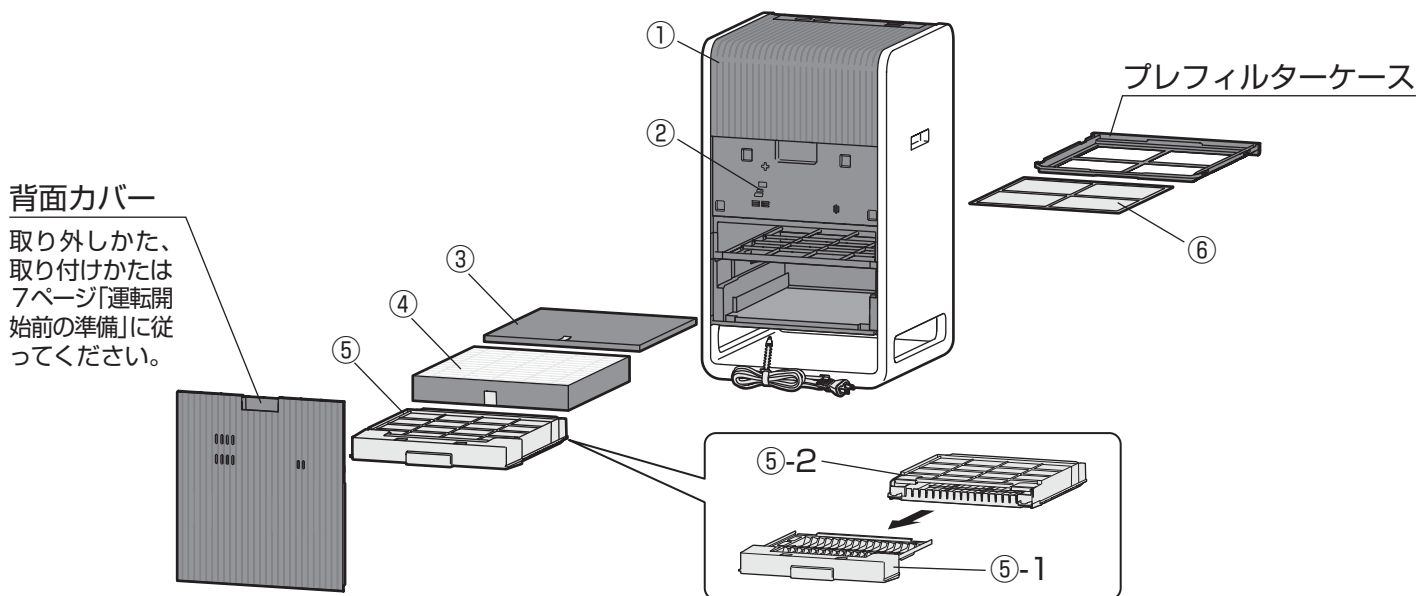
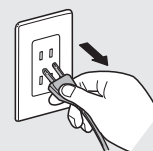


○ ユニットお手入れサイン(赤)が消灯し、リセットされます。

お手入れのしかた

お守りください

- お手入れを行うときは、必ず運転を停止させ、送風ファンが停止したことを確認後、電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。また、分解はしないでください。火災・感電・けが・やけどの原因になります。
- お手入れを行うときは、手袋を着用してください。けがや手が汚れるおそれがあります。
- 清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れをしてください。
※お手入れ頻度に関わらず、パチパチ音やジーッという音がする場合はお手入れをしてください。
※ご使用の環境によっては、目安の時期より早めのお手入れが必要になることがあります。



お手入れする部品		お手入れの目安	交換の目安
①本体	13ページ	汚れが気になるとき	—
②ホコリセンサー	13ページ	4カ月に1回	—
③活性炭脱臭フィルター	13ページ	汚れが気になるとき	2年 16ページ
④静電NEOHフィルター	14ページ	汚れが気になるとき	2年 16ページ
⑤プラズマユニット	14ページ	ユニットお手入れサインが点灯したとき	—
⑤-1 集じんプレート	14ページ		
⑤-2 メッシュフィルター	14ページ		
⑥カンタン取替えプレフィルター	16ページ	—	4カ月 16ページ

お手入れのしかた



本体のお手入れのしかた



本体のごみやほこりをふき取る

- ハンディタイプのモップでからぶきすることをおすすめします。
- 変質や変色防止のため、ベンジン、シンナー、アルコール、アルカリ洗剤、漂白剤などは使用しないでください。また、化学ぞうきんを使用するときはその注意書きに従ってください。



ホコリセンサーのお手入れのしかた

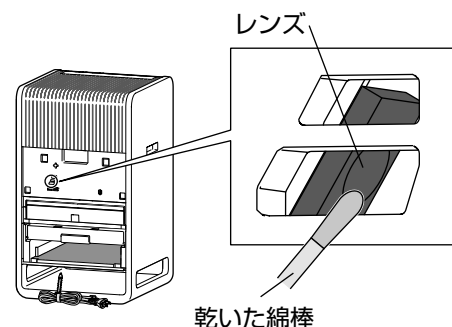


1 背面カバーを外す 7 ページ

2 乾いた綿棒で、レンズの汚れをふき取る

レンズは定期的にふいてください。湿気やタバコのヤニなどで汚れると、正常に運転できない原因になります。

- 必ず電源プラグを抜いた状態で行ってください。
- レンズ以外の箇所に綿棒を挿入しないでください。
- レンズにキズが付かないようにやさしくふいてください。
- 見にくいときは、ライトなどで照らしてください。



3 背面カバーを取り付ける 8 ページ



活性炭脱臭フィルターのお手入れのしかた

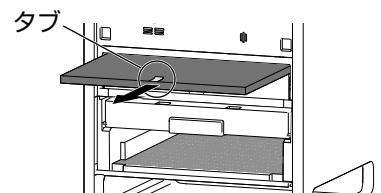


1 背面カバーを外す 7 ページ

2 活性炭脱臭フィルターを取り出す

タブを持ち上げてフィルターを取り出してください。

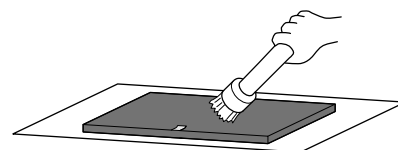
- 作業するときは手袋を着用してください。
フィルターの粉で手が汚れることがあります。



3 ほこりを掃除機などで取る

やわらかいブラシノズルのついた掃除機を使用し、破損しないようにやさしくほこりを取り除いてください。

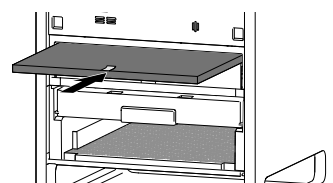
- 新聞紙などを敷くと周りが汚れません。
- 水洗いはしないでください。
- フィルターは壊れやすいので、十分に注意してください。



4 活性炭脱臭フィルターを取り付ける

活性炭脱臭フィルターは必ず静電NEOHフィルターのの上に入れてください。

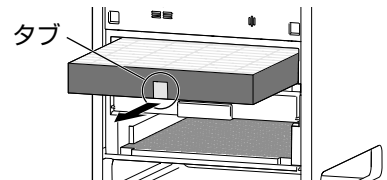
- タブを手前にしてください。
- 裏表の区別はありません。



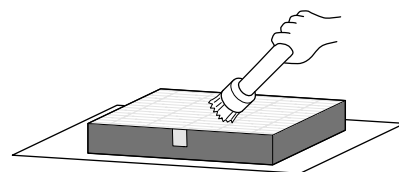
5 背面カバーを取り付ける 8 ページ

〇〇 静電NEOHフィルターのお手入れのしかた 〇〇

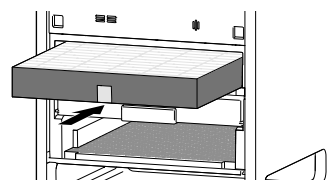
- 1 背面カバーを外す 7 ページ
- 2 活性炭脱臭フィルターを取り出す 13 ページ
- 3 静電NEOHフィルターを取り出す
タブを持ち上げてフィルターを取り出してください。
○ タブはフィルターの下側についています。



- 4 ほこりを掃除機などで取る
やわらかいブラシノズルのついた掃除機を使用し、破損しないようにやさしくほこりを取り除いてください。
○ タブのついている面のみをお手入れしてください。
○ 新聞紙などを敷くと周りが汚れません。
○ 水洗いはしないでください。
○ フィルターは壊れやすいので、十分に注意してください。



- 5 静電NEOHフィルターを取り付ける
フィルター側面の表示を確認し、正しい向きで取り付けてください。



- 6 活性炭脱臭フィルターを取り付ける 13 ページ
- 7 背面カバーを取り付ける 8 ページ

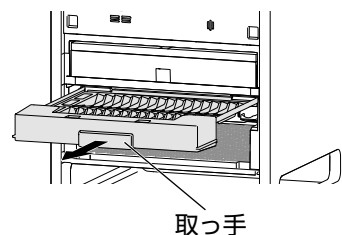
〇〇 プラズマユニットのお手入れのしかた 〇〇

※プラズマユニットは集じんプレートとメッシュフィルターの2つの部品に分かれます。

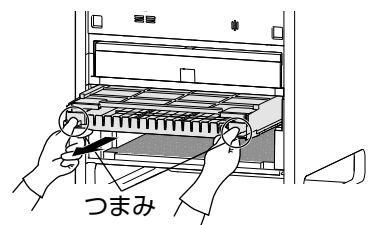
お守りください

- 集じんプレートで手を切らないように手袋を着用してください。
- 集じんプレートに素手で触れないでください。

- 1 背面カバーを外す 7 ページ
- 2 集じんプレートを取り外す
集じんプレートの取っ手を持ち、真っ直ぐ引き抜いてください。
○ 集じんプレートを引き抜くと、メッシュフィルターも一緒に抜ける場合があります。部品が落下しないように注意してください。
○ 取り外した集じんプレートは、直接床に置かないでください。
つまずいてけがをしたり、部品破損の原因になります。



- 3 メッシュフィルターを取り外す
○ つまみを持ち、真っ直ぐ引き抜いてください。
○ つまみ以外の部分を持つと、破損するおそれがあります。
○ ねじを外さないでください。
○ 取り外したメッシュフィルターは、直接床に置かないでください。
つまずいてけがをしたり、部品破損の原因になります。

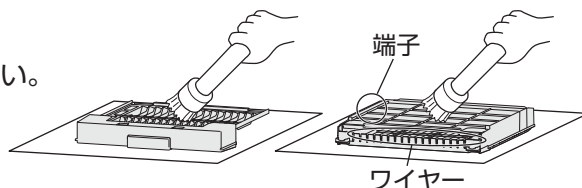


お手入れのしかた(つづき)

4 集じんプレート、メッシュフィルターのほこりをとる

掃除機で表面のほこりを吸い取ります。

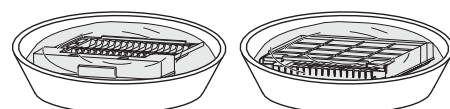
- やわらかいブラシノズルのついた掃除機を使用してください。
- ブラシノズルは力を入れずにあててください。
- 硬いブラシノズルを使ったり、強い力でブラシノズルをあてるとメッシュが破損するおそれがあります。
- メッシュに手をかけて破らないように注意してください。
- 分解せず、ブラシノズルが届く範囲で端子周辺に付着したほこりも吸い取ってください。
- ワイヤーには触らないでください。ワイヤーが破損するおそれがあります。



5 集じんプレート、メッシュフィルターを浸け置き洗いする

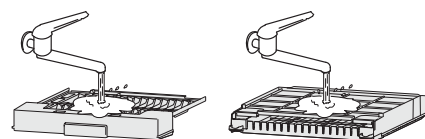
ぬるま湯で1時間程度浸け置きしてください。

- 40℃以上のお湯は使わないでください。部品破損の原因になります。
- 必ず浴室や台所のシンクなど、ぬれてもいい場所で行なってください。
- 集じんプレートの汚れがひどい場合は、手袋を装着の上、柄のついたブラシでやさしく擦り洗いをしてください。強い力でブラシをあてると変形のおそれがあります。
- 集じんプレートとメッシュフィルターは別々で洗浄してください。一緒に洗浄すると、メッシュフィルターの内部にほこり等が侵入するおそれがあります。
- 汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水に浸け置きしてください。
- 台所用中性洗剤は洗剤の注意書きで決められた量で使用してください。
- 酸性、アルカリ性の洗剤は使わないでください。



6 集じんプレート、メッシュフィルターをすすぐ

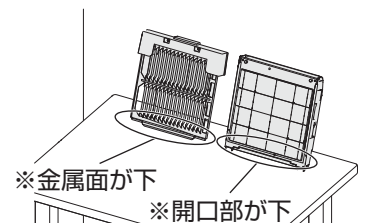
洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにすすいでください。



7 集じんプレート、メッシュフィルターを立てかけて乾燥させる

風通しのよい日陰に立てかけ、24時間以上(水気がなくなるまで)乾燥させてください。

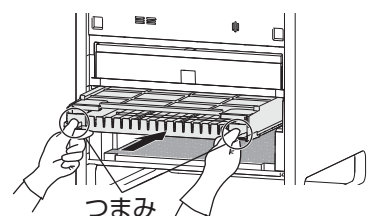
- ぬれてもいい場所に立てかけてください。
- 強く振って水をさらわないでください。破損するおそれがあります。
- 直射日光に当てないでください。
- 温風暖房器具やドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
- 電子レンジで加熱、乾燥させないでください。
- 布団乾燥機や靴乾燥機で加熱、乾燥させないでください。
- 高圧洗浄機や高圧スチーム、食器洗浄機で洗わないでください。
- 火であぶらないでください。



8 メッシュフィルターを取り付ける

完全に乾燥させてから取り付けてください。

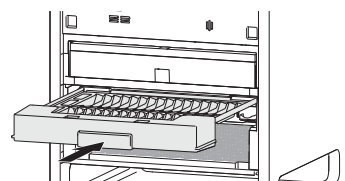
- つまみを持ち、真っ直ぐ取り付けてください。
- 奥まで確実にに入れてください。
- ケースが設置部にしっかりとのっていることを確認してください。



9 集じんプレートを取り付ける

完全に乾燥させてから取り付けてください。

- 真っ直ぐ取り付けてください。
- 奥まで確実にに入れてください。



10 背面カバーを取り付ける

8 ページ

メモ

- ユニットお手入れサイン(赤)が点灯していないときにお手入れをした場合は、お手入れ終了後再度、電源プラグをコンセントに差し込み、ユニットお手入れボタンを「ピー」と鳴るまで約3秒間押し、リセットしてください。
- ご使用の環境によっては、数カ月程度でお手入れが必要になる場合があります。

消耗部品の交換について

◆活性炭脱臭フィルター

- 2年間を目安に新しいもの(別売部品)と交換してください(1日にタバコ5本相当のニオイを吸った場合/日本電機工業会規格JEM1467に基づく)。ご使用の環境によっては、数カ月程度で交換が必要になる場合があります。▶13ページ▶20ページ

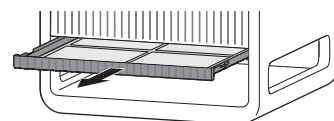
◆静電NEOHフィルター

- 2年間を目安に新しいもの(別売部品)と交換してください(1日にタバコ5本相当の粉じんを吸った場合/日本電機工業会規格JEM1467に基づく)。ご使用の環境によっては、数カ月程度で交換が必要になる場合があります。▶14ページ▶20ページ

◆カンタン取替えプレフィルター

- 4カ月を目安に新しいもの(付属品または別売部品)と交換してください。▶20ページ
なお、4カ月に満たなくても汚れが気になるときは、交換をおすすめします。
カンタン取替えプレフィルターは、取り付けずにご使用いただくこともできますが、その際は、プラズマユニットのお手入れ頻度が高くなる可能性があります。

1. 本体からプレフィルターケースを引き出す



2. カンタン取替えプレフィルターを取り出し、廃棄する

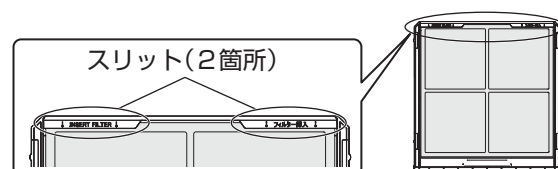
廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。
材質：ビニロン/ポリエステル系不織布、紙



3. 新しいカンタン取替えプレフィルターを取り付ける

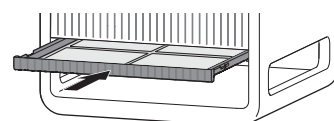
表裏・取り付け方向の指定はありません。

- フィルターをプレフィルターケースのスリット(2箇所)に確実に差し込んでください。
- プレフィルターケースの中に収まるように取り付けてください。



4. プレフィルターケースを本体にセットする

奥まで確実に差し込んでください。



プレフィルター交換サインが点灯したとき

交換の目安をプレフィルター交換サイン(赤)が点灯してお知らせします。

運転時間が4カ月経過した場合にプレフィルター交換サイン(赤)が点灯します。運転を停止させ、交換してください。

1 カンタン取替えプレフィルターを交換する

交換のしかたは、16ページ「消耗品の交換について」に従ってください。

2 プレフィルター交換ボタンを「ピー」と鳴るまで約3秒間押し、プレフィルター交換サイン(赤)を解除する



○プレフィルター交換サイン(赤)が消灯し、リセットされます。

メモ

- プレフィルター交換サイン(赤)が点灯していないときに交換をした場合は、プレフィルター交換ボタンを「ピー」と鳴るまで約3秒間押し、リセットしてください。
- 4カ月に満たなくても汚れが気になるときは、交換をおすすめします。

定期点検のおすすめ

長期間ご使用になりますと機器の点検が必要となります。お買い上げの販売店などに点検依頼(有料)をおすすめします。

愛情点検

長年ご使用の空気清浄機の点検を！



こんな
症状は
ありま
せんか

- ・本体が異常に熱かったり、焦げくさいニオイがする。
- ・運転中に異常な音や振動がする。
- ・その他の異常や故障がある。



ご使用
中 止

事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

保管と廃棄のしかた

保管するとき(長期間使用しないとき)

- 1 「お手入れのしかた」に従ってお手入れする。◀12ページ▶
- 2 お手入れ後、ユニットお手入れボタンを押し、リセットする。◀12ページ▶
- 3 お買い上げ時の包装箱、またはポリ袋などに入れ保管する。
 - お手入れした部品を十分に乾かしてください。
 - 本体を傾けたり、横倒しの状態にしないでください。
 - 湿気の少ないところに保管してください。

廃棄するとき

本体・消耗部品を廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

消耗部品の材質

- カンタン取替えプレフィルター……ビニロン／ポリエステル系不織布、紙
- 静電NEOHフィルター……プラスチック(PET・ポリオレフィン)
- 活性炭脱臭フィルター……紙

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に

次の症状は故障ではありません。修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。

症 状	原 因	処 置 方 法
「シュー」と音がする	プラズマユニットの動作音です。	異常ではありません。
「パチパチ」または「ジー」と音がする	プラズマユニットにほこりなどが付着している。	プラズマユニットのお手入れをする。 14ページ
	プラズマユニットが本体に確実に入っていない。	プラズマユニットを本体の奥まで確実に入れる。 15ページ
背面カバーが最後まで閉まらない	活性炭脱臭フィルター・静電NEOHフィルター・プラズマユニットが本体に確実に入っていない。	活性炭脱臭フィルター・静電NEOHフィルター・プラズマユニットを本体の奥まで確実に入れる。 13ページ 14ページ 15ページ
風がにおう	ハイブリッド式運転やNEOHリフレッシュEX運転で微量のオゾンが発生している。	○換気扇を併用する。 ○広い部屋で使用する。
	プラズマユニットが汚れている。	プラズマユニットのお手入れをする。 14ページ
	○タバコを多く吸う、焼き肉など、強いニオイがあるときに使用した。 ○ペット臭・新築の建材臭など常時ニオイがあるときに使用した。	○換気扇を併用する。 ○通常より短い期間で活性炭脱臭フィルター・静電NEOHフィルター・カンタン取替えプレフィルターを交換する。 16ページ
運転しない	チャイルドロックがセットされている。	チャイルドロックを解除する。 10ページ
	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに確実に差し込む。 8ページ
	背面カバーが外れ、安全スイッチが作動している。	背面カバーを取り付ける。 8ページ
NEOHリフレッシュEXサイン(緑)が点灯している	NEOHリフレッシュEX運転中です。	異常ではありません。 10ページ
運転を続けてもclean airサイン(青)が点灯しない	ホコリセンサーが汚れている。	ホコリセンサーのお手入れをする。 13ページ
	部屋が広すぎる。	適用床面積の範囲でお使いください。 21ページ
	空気の汚れに対して風量が不足している。	自動運転、ターボ運転でお使いください。 11ページ
	風が行きわたらないところに設置している。	部屋全体に風が行きわたるところへ設置してください。 7ページ
	周囲に障害物がある。	障害物を取り除いてください。または周囲に障害物がないところへ設置してください。 3ページ
	活性炭脱臭フィルター・静電NEOHフィルター・プラズマユニットが入っていない。または正しく取り付けしていない。	活性炭脱臭フィルター・静電NEOHフィルター・プラズマユニットを正しく取り付けする。 13ページ 14ページ 15ページ
	周囲に汚れを出し続けるものがある。	異常ではありません。使用環境が汚れています。
	黄砂や外部の汚れが入ってきている。	
	周囲にニオイが変化するものがある。	
	活性炭脱臭フィルター・静電NEOHフィルター・カンタン取替えプレフィルターが汚れている。	活性炭脱臭フィルター・静電NEOHフィルター・カンタン取替えプレフィルターを交換する。 16ページ
表示ランプが暗い	減光モードになっている。	減光モードを解除する。 9ページ
NEOHリフレッシュEXサイン(緑)が点灯しない	ユニットお手入れサイン(赤)が点灯している。	プラズマユニットのお手入れし、ユニットお手入れボタンを押し、リセットをする。 14ページ 12ページ
	運転停止時やNEOHリフレッシュEX運転が必要なタイミングに自動で運転します。	異常ではありません。 10ページ
運転中に急に風が弱くなる	NEOHリフレッシュEX運転中です。	異常ではありません。 10ページ

故障かな？と思ったら

症 状	原 因	処 置 方 法
運転中なのに風が出ない	自動運転の場合、部屋がきれいだと弱運転に移行します。	異常ではありません。
	吹出口や吸込口がふさがっている。	障害物を取り除いてください。  3 ページ
ニオイがするのにニオイサイン(赤)が点灯しない	電源プラグを差し込んだ時に多量のニオイが発生していた。	空気がきれいなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転してください。  8 ページ
	常にニオイが発生するものがある。	常に発生し続けているニオイは取り切れません。部屋の換気を併用していただくか、風通しのいい部屋でニオイがなくなるまで運転してください。
	ニオイセンサーの感度がお部屋の状態に合っていない。	運転を停止して、ニオイセンサーの感度を設定する。  9 ページ
	ニオイセンサーの感度が無効となっている。	○運転を停止して、ニオイセンサーの感度を設定する。  9 ページ ○電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転してください。  8 ページ
テレビの画面が乱れる	1 m以内に他の電化製品を置いている。	設置場所を確認する。  7 ページ
ラジオやスピーカーから雑音が発生する		
他の電化製品が誤動作する		
空気が汚れているのにclean airサイン(青)が点灯する	汚れを吸い込みにくい場所に設置している。	設置場所を確認する。  7 ページ
	適用床面積より広い部屋に設置している。	適用床面積の範囲でお使いください。  21 ページ
	ホコリセンサーが汚れている。	ホコリセンサーをお手入れする。  13 ページ
	ホコリセンサーの感度が無効となっている。	○運転を停止して、ホコリセンサーの感度を設定する。  9 ページ ○電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転してください。  8 ページ
振動が大きい	傾いたり、不安定な場所に設置している。	設置場所を確認する。  7 ページ



異常の原因と処置のしかた



次のようなエラー表示が現れたときは、適切な処置を行なってください。

表示部(エラー表示)		原 因	処 置 方 法
○PM2.5サイン(赤) ○ホコリサイン(赤) ○ニオイサイン(赤) が点滅	○自動ランプ(緑)が点灯	背面カバーが開いている。	背面カバーを確実に閉めて、運転 入/切スイッチを押し直す。  8 ページ
	○弱ランプ(緑)が点灯	室温異常(0℃以下、または40℃以上)になったため自動停止した。 (室温異常自動停止装置が作動)	設置方法を確認、運転 入/切スイッチを押し直す。  7 ページ
○PM2.5サイン(赤) ○ホコリサイン(赤) ○ニオイサイン(赤) ○ターボランプ(緑) が点滅	○左記以外のランプの点灯なし	ファンに異物が挟まり自動停止した。	電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。  22 ページ
	○自動、強、中、弱ランプ(緑)のいずれかが点灯	点検、修理が必要な故障です。	
ユニットお手入れボタンを押し、リセットをしても、ユニットお手入れサイン(赤)がすぐ点灯する		点検、修理が必要な故障です。	

処置を行なっても直らないとき

故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障したまま使用を続けると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

部品のご注文について

次の別売部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。その際は、型名・部品名・商品コードをはっきりとお伝えください。また、弊社ホームページでもご注文ができます。

別売部品

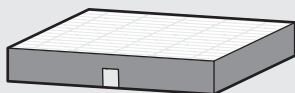
（この部品は本空気清浄機用です。他の機器では使用しないでください。
また、価格は予告なく変更することがあります。
その他の部品についてはお買い上げの販売店にご相談ください。）

<消耗部品>

※純正品をご使用ください。空気清浄機本来の性能を発揮できない場合があります。



【活性炭脱臭フィルター】
2,750円
(本体価格 2,500円)
商品コード：C290602



【静電NEOHフィルター】
4,950円
(本体価格 4,500円)
商品コード：C370311



【カンタン取替えプレフィルター】
※3枚入り
2,200円
(本体価格 2,000円)
商品コード：C070301

仕 様

型 名	CL-HB924			
電 源 電 圧 及 び 周 波 数	AC100 V 50/60 Hz			
適 用 床 面 積 ※1	63 m ² (38 畳)まで			
8 畳 を 清 浄 す る 目 安	7.7 分			
運 転 モ ー ド	ターボ	強	中	弱
風 量	8.6 m ³ / 分	5.1 m ³ / 分	3.2 m ³ / 分	1.7 m ³ / 分
運 転 音	55 dB	41 dB	28 dB	15 dB
消 費 電 力	53 W	18.5 W	7.2 W	3.8 W
外形寸法(高さ × 幅 × 奥行)	540 mm×310 mm×310 mm			
質 量	約 8.4 kg			
電 源 コ ー ド の 長 さ	2.0 m			
安 全 装 置	室温異常自動停止装置			
付 属 品	カンタン取替えプレフィルター(交換用2枚)			

※ 1 適用床面積の数値はJEM1467に基づくものです(風量「ターボ」時)。

保証とアフターサービス

使用方法・お手入れのしかた・修理のご相談・別売部品の購入などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証について

◆保証書(裏表紙に付いています) 裏表紙

- 保証書は、必ず「お買い上げ日、製造番号、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 販売店の記載がないときは、それを証明する領収書などが必要となりますので、一緒に保管してください。
- 内容をよくお読みのもと、大切に保管してください。

◆保証期間

保証期間は、お買い上げ日から本体1年間です。なお、消耗部品(活性炭脱臭フィルター、静電NEOHフィルター、カンタン取替えプレフィルター)の取り替えは、保証期間中でも有料となります。

他にも有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 本空気清浄機の補修用性能部品は、製造打ち切り後9年保有しています。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」に従ってお調べください。◀18ページ▶▶19ページ▶

- 処置を行なっても直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。その際は、右の事項をご連絡ください。

品 名：ダイニチ空気清浄機
型 名：本体背面に表示
お買い上げ日：保証書に記載
故 障 の 症 状：エラー表示など、できるだけ詳しく

◆保証期間中

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

◆保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料修理させていただきます。

◆修理料金

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

ご相談窓口(使用方法・お手入れのしかた・修理のご相談・別売部品の購入など)

お客様ご相談窓口(通話料無料)

携帯電話、スマートフォンからお問い合わせいただけます。

TEL 0120-468-110

FAX 0120-468-220

<受付時間>

9:00~12:00/13:00~17:00

(土曜・日曜・祝日は除く)

※型名(本体背面に表示)をご確認のうえ、ご連絡ください。

インターネットからのお問い合わせ

■パソコン・タブレット・スマートフォンからアクセス
<https://www.dainichi-net.co.jp/support/>

ダイニチ工業 お客様サポート 検索



※通話料などはお客様のご負担となります。

ダイニチ工業株式会社におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

1. ダイニチ工業株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からのご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2. 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ①修理やその確認業務を委託する場合
 - ②法令の定める規定に基づく場合
3. 個人情報に関しては、お問い合わせいただきました窓口にご相談ください。



空気清浄機保証書

型名	CL-HB924	製造番号							
お客様	お名前								
	ご住所 〒								
	電話番号								
	お買い上げ日								
年 月 日			販売店名 住所 電話番号						
保証期間(お買い上げ日から)			本体 1 年間						

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から左記期間中故障が発生したときは、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

（お客様へお願い）

お手数ですが、お名前・ご住所・電話番号をわかりやすくご記入ください。

販売店の記載がないときは、それを証明する領収書などが必要となりますので、一緒に保管してください。

（ご販売店様へ）

お買い上げ日・製造番号・貴店名・住所・電話番号を必ず記入し（記入のないときは無効になります）、本書をお客様へお渡しください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障したときは、お買い上げの販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受けるときは、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に依頼してください。
- ご転居のときは、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できないときは、弊社にご相談ください。
- 保証期間内でも次のときは、有料修理になります。
 - （イ）使用上の誤り、不当な修理・改造による故障や損傷
 - （ロ）お買い上げ後の移動・落下などによる本体の故障や損傷、およびプラズマユニットの損傷。使用状況などによる本体やプラズマユニットの変形・変色
 - （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）などによる故障や損傷
 - （ニ）異常電圧、指定外の電源（電圧・周波数）、ほこりなどによる故障や損傷
 - （ホ）消耗部品（活性炭脱臭フィルター、静電NEOHフィルター、カンタン取替えプレフィルター）の取り替え
 - （ヘ）定期点検や内部清掃の費用
 - （ト）一般家庭用以外（たとえば、業務用の長時間使用や車両・船舶への搭載）に使用されたときの故障や損傷
 - （チ）本書の提示がないとき
 - （リ）本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入のないとき、あるいは字句を書き替えられたとき。通信販売などでご購入したときは、商品の送り状・領収書などの提示がないとき
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明のときは、お買い上げの販売店、または弊社にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書（22ページ）をご覧ください。

ダイニチ工業株式会社

〒950-1295 新潟市南区北田中780-6

お客様ご相談窓口TEL 0120-468-110

ホームページ <https://www.dainichi-net.co.jp/>

